



□地域団体/行政からの連絡

1) 泉区内における昨年の特殊詐欺の被害が累計で1億円を超えました。

(泉警察署)

昨年12月28日時点の泉区内における特殊詐欺の被害は、件数金額共に一昨年を上回り、特に金額面では累計で1億円を超える、という誠に残念な結果となりました。

高齢者を狙った詐欺事件は、息子や孫を装って、現金を要求する「オレオレ詐欺」から、警察官や区役所、または金融機関の職員、百貨店の従業員などを騙った、「キャッシュカード詐取」まで、その手口はより巧妙になっています。電話で「お金やキャッシュカードの話」が出たら、それは詐欺です。すぐに電話を切って、警察やご家族にご相談ください。

令和3年泉区内特殊詐欺発生状況

	令和3年12月28日	令和2年度12月末
認知件数	40件	34件
被害総額	約1億520万円	約3,920万円

(泉警察HPより)

□町内会からの連絡

1) 岡津小学校地域防災訓練の参加者について

12月の報告事項にて、23日の午前中に実施される防災拠点訓練への参加を、広く会員の皆様にご案内いたしましたが、拠点運営委員会より新型コロナウイルス感染症の感染防止の点から、参加人数に対して制限をする旨、連絡がありました。したがって、参加要請を、これまでに防災拠点訓練の経験のない班長の方に限定します。班長の皆様には、別途、詳細を連絡いたします。

2) 「年末お楽しみ抽選会 & 子ども会お楽しみくじ引き大会」を開催しました。

12月12日(日)の午後、岡津町内会館で「コロナ禍の中コロナに負けるな!お楽しみ抽選会」を、開催しました。この2年近くお祭りや餅つきと云った町内会のイベントが行われない状況が続き、何とも寂しい雰囲気になっていたのも、ようやくコロナが下火になったこの時期、子ども会の「クリスマスイベント:お楽しみくじ引き大会」と同時開催で、お楽しみ抽選会を実施しました。

準備期間が短かったために、参加者は今一つでしたが、それでも、親子連れの方やご夫婦、またお友達同士で連れ立った高齢者の方たちが、三角くじを引いては、一喜一憂される微笑ましい光景を見ることができました。



子ども会ゲームコーナー

また、子ども会のイベントでは、景品に駄菓子がプレゼントされるゲームコーナーも併設され、就学前の小さなお子様も一緒に、楽しい時間を過ごしていました。

コロナ禍で迎える2回目のお正月。一旦は下火となった感染動向も、年末年始の人流と共に再拡大の兆しを見せ、特にオミクロンなる変異株が急速に広がり始めています。この変異種については、感染力は強いが重症化率は低いと云う特性が指摘されていますが、まだまだ不確定な状況であると思います。

つまりは、今年もコロナ禍と付き合っ、生活をしていかなければならない、言い換えるならば、これまで通り、マスク、手洗い、三密回避、この3点を前提にして日常を過ごす、云う事になると思います。私たち町内会も、そうした前提の下、住みよい町づくりを目指して地道な活動を続けていきたいと思います。

(令和4年1月7日)